



# 平成29年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年11月9日

上場会社名 グリーンランドリゾート株式会社  
 コード番号 9656 URL <http://www.greenland.co.jp/>

上場取引所 東 福

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江里口俊文

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 寺田尚文

TEL 0968-66-2111

四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	6,022	11.8	456	173.9	441	194.1	300	223.4
28年12月期第3四半期	5,386	13.5	166	65.4	150	67.2	92	68.7

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 307百万円 (377.5%) 28年12月期第3四半期 64百万円 (80.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	29.09	
28年12月期第3四半期	9.00	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年12月期第3四半期	21,707	10,915	50.3	1,055.88
28年12月期	21,738	10,710	49.3	1,036.12

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 10,915百万円 28年12月期 10,710百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期		3.00		5.00	8.00
29年12月期		5.00			
29年12月期(予想)				6.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

## 3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,750	9.8	470	82.6	450	95.1	300	110.7	29.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期3Q	10,346,683 株	28年12月期	10,346,683 株
期末自己株式数	29年12月期3Q	9,253 株	28年12月期	9,253 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期3Q	10,337,430 株	28年12月期3Q	10,337,430 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については(添付資料)3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(追加情報) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におきましては、九州の遊園地及びゴルフ場が、熊本地震発生による利用者の旅行手控え解消やゴールデンウィークが好天に恵まれたこと、さらに土木建設資材事業において、新たにバイオマス火力発電所から燃料投入業務を受託したこと等もあり、当第3四半期連結累計期間の売上高は、6,022,357千円（前年同期比11.8%増）となりました。

損益面につきましても、遊園地事業における催事及び広告宣伝の効率的な実施をはじめ、その他の部門においても、改めて経費の見直しを行い収益力の向上に努めたことにより、営業利益は456,342千円（前年同期比173.9%増）、経常利益は441,959千円（前年同期比194.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は300,744千円（前年同期比223.4%増）となりました。

	当第3四半期 連結累計期間 (千円)	前第3四半期 連結累計期間 (千円)	増減額 (千円)	増減率 (%)
売上高	6,022,357	5,386,728	635,628	11.8
営業利益	456,342	166,588	289,754	173.9
経常利益	441,959	150,269	291,689	194.1
親会社株主に帰属する四半期純利益	300,744	92,995	207,748	223.4

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

## ①遊園地セグメント

九州の遊園地では、熊本地震発生以降に落ち込んだ修学旅行等にも回復傾向が見られたことに加え、特にゴールデンウィークが好天に恵まれたこともあり利用者数が増加したため、売上高は前年実績を上回る結果となりました。

北海道でも、スキー場利用者数は減少したものの遊園地の利用者数が増加したため、売上高は前年実績を上回りました。

この結果、当セグメントの売上高は前年同期比493,873千円増収（+17.2%）の3,369,085千円となり、セグメント利益は催事及び広告宣伝の効率的な実施による収益力の向上も相まって、前年同期比253,109千円増益（+83.2%）の557,458千円となりました。

## ②ゴルフセグメント

3ゴルフ場におきましては、熊本地震発生後一時的に落ち込んだ国内及び韓国人ゴルファーの利用者数や韓国における会員権販売が復調したため、当セグメントの売上高は前年同期比38,239千円増収（+5.6%）の722,709千円となり、セグメント利益は8,216千円（前年同期は30,639千円のセグメント損失）となりました。

## ③ホテルセグメント

九州のホテルでは、熊本地震により落ち込んだ利用者数が回復し料飲・宴会部門が好調に推移したため、売上高は前年実績を上回りました。

北海道のホテルでは、宿泊・宴会部門が減少したため売上高は低調に推移しました。

この結果、当セグメントの売上高は前年同期比56,831千円増収（+3.7%）の1,608,412千円となりましたが、セグメント利益は前年同期比2,815千円減益（△7.5%）の34,943千円となりました。

## ④不動産セグメント

不動産セグメントにおきましては、3月より新たに遊園地北駐車場の一角をコンビニエンスストア用地として土地賃貸を開始したため、当セグメントの売上高は前年同期比2,888千円増収（+2.6%）の115,149千円となり、セグメント利益は前年同期比9,736千円増益（+13.8%）の80,478千円となりました。

## ⑤土木・建設資材セグメント

土木・建設資材セグメントにおきましては、新たにバイオマス火力発電所から燃料投入業務を受託したこと等もあり、当セグメントの売上高は前年同期比43,794千円増収（+26.8%）の206,999千円となり、セグメント利益は前年同期比10,439千円増益（+51.9%）の30,542千円となりました。

(注) セグメント利益は連結財務諸表の営業利益と調整を行っており、上記全てのセグメント利益合計711,639千円より、各報告セグメントに配賦していない一般管理費を含む調整額255,296千円を差し引いた456,342千円が当第3四半期連結累計期間の営業利益となります。

(2) 財政状態に関する説明

① 流動資産

流動資産は、652,132千円（前連結会計年度末比27,566千円減少）となりました。主な要因は、商品及び製品で39,859千円、その他（未収入金・前払費用等）で37,747千円増加したものの、現金及び預金で78,068千円、受取手形及び売掛金で33,357千円減少したことによるものであります。

② 固定資産

固定資産は、21,055,479千円（前連結会計年度末比3,643千円減少）となりました。主な要因は、投資有価証券で10,015千円増加したものの、機械装置及び運搬具で17,185千円減少したことによるものであります。

③ 流動負債

流動負債は、4,105,498千円（前連結会計年度末比111,846千円増加）となりました。主な要因は短期借入金で129,056千円減少したものの、未払法人税等で142,470千円、1年内償還予定の社債で100,000千円増加したことによるものであります。

④ 固定負債

固定負債は、6,686,979千円（前連結会計年度末比347,395千円減少）となりました。主な要因は長期借入金で170,112千円、社債で100,000千円、長期預り金で69,600千円減少したことによるものであります。

⑤ 純資産

純資産は、10,915,134千円（前連結会計年度末比204,338千円増加）となりました。主な要因は利益剰余金で197,370千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、平成29年2月14日に公表いたしました平成29年12月期通期連結業績予想を修正いたしております。

なお、詳細につきましては、本日開示の「連結業績予想及び配当予想の修正並びに個別業績見込みの前年実績値との差異に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	288,214	210,146
受取手形及び売掛金	202,507	169,149
商品及び製品	37,590	77,449
原材料及び貯蔵品	57,403	42,865
販売用不動産	7,130	7,130
繰延税金資産	15,364	36,345
その他	75,272	113,020
貸倒引当金	△3,782	△3,975
流動資産合計	679,699	652,132
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,108,610	4,100,324
機械装置及び運搬具(純額)	621,234	604,048
土地	15,062,040	15,064,075
その他(純額)	206,072	211,044
有形固定資産合計	19,997,958	19,979,492
無形固定資産		
その他	234,105	234,484
無形固定資産合計	234,105	234,484
投資その他の資産		
投資有価証券	337,788	347,803
繰延税金資産	303,979	302,389
退職給付に係る資産	121,403	124,723
その他	64,986	67,685
貸倒引当金	△1,100	△1,100
投資その他の資産合計	827,058	841,501
固定資産合計	21,059,122	21,055,479
資産合計	21,738,821	21,707,611

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	98,628	58,904
営業未払金	120,698	111,813
1年内償還予定の社債	—	100,000
短期借入金	3,356,932	3,227,876
未払金	255,643	285,238
未払法人税等	4,835	147,305
賞与引当金	—	40,385
その他	156,914	133,975
流動負債合計	3,993,651	4,105,498
固定負債		
社債	100,000	—
長期借入金	3,809,989	3,639,877
長期預り金	2,909,042	2,839,442
退職給付に係る負債	8,938	5,336
その他	206,404	202,323
固定負債合計	7,034,374	6,686,979
負債合計	11,028,025	10,792,477
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,180,101	4,180,101
資本剰余金	4,767,834	4,767,834
利益剰余金	1,689,214	1,886,584
自己株式	△3,033	△3,033
株主資本合計	10,634,116	10,831,486
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	76,679	83,647
その他の包括利益累計額合計	76,679	83,647
純資産合計	10,710,795	10,915,134
負債純資産合計	21,738,821	21,707,611

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	5,386,728	6,022,357
売上原価	4,776,218	5,095,378
売上総利益	610,510	926,978
販売費及び一般管理費	443,922	470,635
営業利益	166,588	456,342
営業外収益		
受取利息	18	1
受取配当金	4,620	5,842
受取賃貸料	3,580	4,059
受取保険金	10,670	6,801
雑収入	7,618	8,035
営業外収益合計	26,507	24,740
営業外費用		
支払利息	42,035	36,864
雑損失	789	2,259
営業外費用合計	42,825	39,123
経常利益	150,269	441,959
特別利益		
固定資産売却益	7,840	—
受取保険金	7,538	9,727
補助金収入	—	58,726
特別利益合計	15,378	68,453
特別損失		
固定資産除売却損	2,682	4,886
固定資産圧縮損	7,010	68,300
投資有価証券売却損	125	—
その他	—	4,559
特別損失合計	9,817	77,747
税金等調整前四半期純利益	155,830	432,665
法人税、住民税及び事業税	66,460	149,009
法人税等調整額	△3,626	△17,088
法人税等合計	62,834	131,921
四半期純利益	92,995	300,744
親会社株主に帰属する四半期純利益	92,995	300,744



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年1月1日 至 平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	92,995	300,744
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△28,551	6,968
その他の包括利益合計	△28,551	6,968
四半期包括利益	64,444	307,712
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	64,444	307,712
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の摘要)

「繰延税資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年1月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	遊園地事業	ゴルフ事業	ホテル事業	不動産事業	土木・建設 資材事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	2,875,211	684,470	1,551,581	112,261	163,204	5,386,728	—	5,386,728
セグメント間の内部売上高又は 振替高	3,477	8,125	19,269	8,513	7,380	46,766	△46,766	—
計	2,878,689	692,595	1,570,851	120,774	170,585	5,433,495	△46,766	5,386,728
セグメント利益又は損失(△)	304,348	△30,639	37,758	70,741	20,102	402,312	△235,724	166,588

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△236,460千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年1月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	遊園地事業	ゴルフ事業	ホテル事業	不動産事業	土木・建設 資材事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	3,369,085	722,709	1,608,412	115,149	206,999	6,022,357	—	6,022,357
セグメント間の内部売上高又は 振替高	3,592	8,170	18,149	19,782	4,838	54,533	△54,533	—
計	3,372,678	730,880	1,626,562	134,931	211,837	6,076,891	△54,533	6,022,357
セグメント利益又は損失(△)	557,458	8,216	34,943	80,478	30,542	711,639	△255,296	456,342

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△255,816千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。